

2019. 11. 26 養老公園ウォーク報告

歩こう会幹事：吉田 則義

曇りで気温も15℃まで上がらなかったこの日、肌寒いほどでウォーキングには最適の日和、公園は紅葉最盛期、養老まつりの期間中行楽客でにぎあう中を歩こう会メンバーの辻会長夫妻、川瀬さん、栗田(重)さん、吉田の5人はイチョウの大木で黄色に包まれた駐車場を出発、少し登った芝生広場の西側で1998年11月14日に三洋電機岐阜事業所が記念植樹した場所を再確認、現地には記念プレートもあり、木々の中5本ほどの山茶花はきれいな花が咲いていました。



以降は紅葉を愛でながら養老の滝へ、日ごろのウォーキングは平坦な道ばかりで滝までの登り道、下りの石段には苦労しました。

そこで一句 「 紅葉狩り 滝道に知る 我が肥満 」

駐車場では肌寒ささえ覚えたのに約1時間後、滝にたどり着いた頃には汗ばんでいました。





久しぶりの養老の滝、15年ほど前は大雨で滝周辺の崖が崩れ景観を損ねていたものでしたが今で綺麗に整備され、皆さんそれぞれに写真撮影されていました。

下りは千歳楼、清風楼などへの比較的緩やかな道をのんびりと養老神社、湧き水、水路、紅葉、売店などを楽しみながらのウォークでした。



養老神社付近で、多忙な中駆けつけてくれた伊藤副会長と合流その後、彼は滝に向かい我々は駐車場を目指して・・・

ところが駐車場には伊藤さんが先に、彼は4回/週自宅から滝までの往復をウォークしているとのこと。体力の差・日ごろの鍛錬の差をまざまざと感じ、日々の運動やウォーキングの大切さをいまさらながら・・・の「歩こう会」でした。

この日のウォークは所要時間1時間45分程度、良いメンバーと気持ちの良い汗を流した1日でした。